

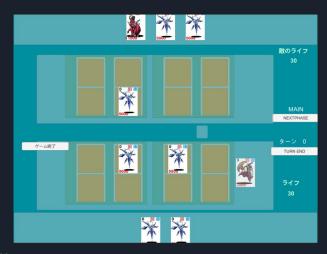
自作ゲームのポートフォリオ

個人で一年半ほど、ゲームを一人で制作しました。 現在完成しましたのが以下のものです

①C++で制作した縦シューティングゲームシールドソード



製作期間:6か月 使用言語:C++ ②C#、Unityで制作した カードゲームの骨組みです



製作期間:6か月

使用言語: C#(使用エンジン: Unity)

1.シューティングゲーム、シールドソード

製作期間:6か月 使用言語C++(ほぼC) 使用アプリケーション:Visualstudio 使用ライブラリ:DXライブラリ cmath

概要:弾を撃ち、敵の四角形を倒す、基本的な縦シューティングゲームです。 <u>Xボタンを4秒押し続けて</u>離すと、必殺技、シールドソードを放ち、敵の弾を反射し、自分の弾にします。

操作方法:カーソルキー 移動、Zボタン ショット Xボタン溜め シールドソード



①敵はザコで5種類、ただ直線移動するものの他、主人公に突進するもの、 追尾弾を放つもの、主人公を囲み、 一定時間で一度方向転換する 弾を放つものなどがあります



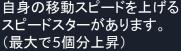
②必殺技として、Xボタンを 4秒押し続けて 放つシールドソードがあります。 これで反射した弾は通常のショットに 比べ10~15倍の威力があります。! 積極的に使っていきましょう。



③パワーアップアイテムとして 自身のショットの強化する パワースター(最大で2つ分上昇)



パワースター





1.シューティングゲーム、シールドソード

行動パターン1



行動パターン2 (取り巻きが倒された場合)



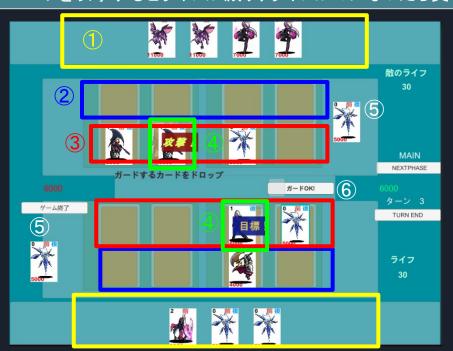
④このゲームの中盤、終盤にはボスが出現し、終盤ボスはレーザー、追尾弾、方向転換弾、バウンドする弾など多彩な弾を放ちます。それだけでなく、自身で体当たり攻撃もしてきます。 最終ボスは取り巻きの四角が倒されることにより、行動パターンが変化します。 製作期間:6か月 使用言語C++(ほぼC) 使用アプリケーション:Visualstudio 使用ライブラリ:DXライブラリ cmath

- ・こちらのゲームでは主に敵、弾の動き方や残像等の表現に重みを置き、既存の作品の見様見真似で作ってみました。
- ・さらに敵の向きの転換やこちらとの向き、距離を図るための処理を独自に実装ました。

製作期間:6か月 使用言語:C#

使用アプリケーション: Unity、Visualstudio 使用アセット:DoTween(移動演出) Aekashics Librarium - Magapack 皿(カード画像)

1,2,4と2の累乗を意識したトレーディングカードゲームです、右から 2番目、前のカードを攻撃するとライフが減り、ライフが 0になったら負けです



フィールド概要

- ①手札 ここからユニットを召喚できます
- ②フィールド(後列)こちらにあるものは攻撃出来ず、攻撃されません、前のカードにパワーを加えることができます
- ③フィールド(前列)こちらはバトルフェイズ時 (BATLLE)に攻撃できます。逆に攻撃されることもあります
- ④リーダーゾーン この場所のユニットは攻撃されても破壊されないが、 ライフが減る、1ターンの初めに次のランクへ昇格する
- ⑤、ドロップゾーン、使い終わったカードが置かれます
- ⑥ガードパネル、相手の攻撃時に表示されます。ここに攻撃されるカードの 左右隣のカードをドラッグ&ドロップすることで、そのカード分、パワーを加算 できます

製作期間:6か月 使用言語:C#

使用アプリケーション: Unity、Visualstudio 使用アセット:DoTween(移動演出) Aekashics Librarium - Magapack III(カード画像)

ルール:相手のライフを0にしたら勝ち

各フェーズに乗っ取りカードを動かす フェーズ

DRAW:カードを一枚ドローする

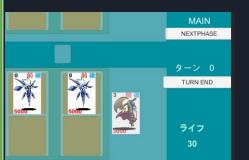
MAIN:カードの召喚、手札からフィールドに

移す

BATLLE:カードを戦わせる。相手のリーダー (相手から見て右から2番目の前面)を攻撃すればその 上回った数値/1000のダメージが入る。

END:ターンを終了される、現状、ここでカード効果を発動する

①MIANフェーズ



ランク、リーダーよりも下 のランクが召喚できる この表示にある フィールドにしか召喚 できまん!!



カードをドラッグ&ドロップで召喚可能です。 召喚するにはリーダーよりランクが下で、前(前列)後 (後列)の表示が無いとその場所に召喚は出来ませ ん。フィールド同士でも移動は可能です。

②BATTLEフェーズ

製作期間:6か月 使用言語:C#

使用アプリケーション: Unity、Visualstudio 使用アセット:DoTween(移動演出) Aekashics Librarium - Magapack 皿(カード画像)

カード同士の戦闘を行います ここで行動を起こしたカードは横向きになり、 このターン、それ以上攻撃等が行えなくなります

攻擊時

i.カードを敵へ ドラッグ&ドロップします こちらのパワーが上回って いれば破壊します リーダーならば 上回った分/1000の ダメージを与えます



Ⅲ.左、または右に カードが揃えば、相手 側の同じ列に一斉攻 繋ができます。

こちらのカードの合計 パワーが上回れば全 て破壊できます。 (リーダーへは 1ダメージを与えま す。)



②BATTLEフェーズ

製作期間:6か月 使用言語:C# 使用アプリケーション:Unity、Visualstudio 使用アセット:DoTween(移動演出) Aekashics Librarium - Magapack 皿(カード画像)

カード同士の戦闘を行います ここで行動を起こしたカードは横向きになり、 このターン、それ以上攻撃等が行えなくなります

防衛時

・真ん中のようなパネルが表示されます 攻撃対象(「目標!」と表示される)の左右隣 の水色の枠が出たカードはドラッグ &ドロッ プで戦闘に参加でき、防衛側にパワーを追 加できます(サポート)



サポートをして、防衛側が攻撃側を上回れば、相手を破壊、リーダーならダメージを与えられます。が、防衛をサポートしたカードは横向きになり、元から横向きのカードは破壊、リーダーなら2ダメージを受けます

②ENDフェーズ

製作期間:6か月 使用言語:C#

使用アプリケーション: Unity、Visualstudio 使用アセット:DoTween(移動演出) Aekashics Librarium - Magapack II(カード画像)

ターン終了前のフェーズです、ここでエンドフェイズ時に発動する効果を発動します。(現状、実装している効果は全てこのフェーズに発動します)

- ・効果は2種類、 自動的に発動する効果、 任意で発動できる効果があ ります
- ・任意効果の場合はパネルが表示され、青い枠が出たカードをドラッグ&ドロップで発動できます。





カードをクリックすると、パワー、ランク、効果等の説明を見ることが出来ます

製作期間:6か月 使用言語:C#

使用アプリケーション: Unity、Visualstudio 使用アセット:DoTween(移動演出) Aekashics Librarium - Magapack 皿(カード画像)

- ・こちらのゲームではカードに情報を加える操作、フィールドやパワーの加算など、 データの扱い、管理に力を入れることになりました。
- ・また、カードゲームの作り方講座や、Unityの扱い方サイトなど、他の方からの力を借りる事の 大切さを学びました。